

『風に舞う、ふたつの声、ひとつの時間』

ーオーボエとクラリネットで紡ぐ、五つの情景ー

ピアノ:羽賀美歩

オーボエ:村上立樹

クラリネット:山田夕果

オーボエとクラリネット。ともに一本の息から音を生み出しながら、その声の色も、語り方も異なる二つの楽器です。異なる二つの音色は、どのように相手の声を聴き、一つの時間を紡いでいくのでしょうか。

今回のクラシック楽々ゼミナールでは、ガブリエル＝マリー《風に舞う葉》、さらにオペラや室内楽の名曲を交えながら、「出会う」「語り合う」「ともに生きる」などの情景をたどります。

♪演奏予定曲

ガブリエル＝マリー：《風に舞う葉》

モーツァルト：歌劇《魔笛》より「パ・パ・パ」
パパゲーノとパパゲーナの二重唱

サン＝サーンス：《オーボエ・ソナタ》作品 166
オッフェンバック：歌劇《ホフマン物語》より
「舟歌」

クローゼ：ベルリーニ《夢遊病の女》の主題による二重奏曲 作品 20

とき

令和8年 10月12日（月・祝）

開演 14:00（開場 13:30）

ところ

三次市民ホールきりり
サロンホール

入場料

一般 1,500 円

高校生以下 1,000 円

※3歳未満の膝上鑑賞は、大人1名につき1名無料。

チケット

発売日

8月22日（土）
10:00

案内役 井田 勝大



©Ayumu Gombi

クラシック楽々ゼミナールは、案内役の指揮者・井田勝大先生とクラシック音楽の世界を楽しく学びながら、素敵な生演奏も一緒にお楽しみいただけます。

●チケット販売＆お問い合わせ先

【三次市民ホールきりり】TEL 0824-62-2222

三次市三次町 111-1 (9:00～22:00) 水曜日休館

【主催】NPO 法人きりり倶楽部

【共催】三次市民ホール（指定管理者：（株）ケイミックスパブリックビジネス）

【後援】三次市教育委員会